

AKG® by HARMAN N60NC WIRELESS

取扱説明書

安全上のご注意

- 使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

警告 この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

注意 この表示は、取り扱いを誤った場合、「傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

- 次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。

禁止 (してはいけないこと) を示す記号です。

水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。

分解してはいけないことを示す記号です。

指示に基づく行為の強制 (必ず実行していただくこと) を示す記号です。

濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。

電源アダプタをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

触れてはいけないことを示す記号です。

警告

煙が出る場合、異常なおいや音がある場合は、すぐに電源を切る。
煙が出なくなるのを確認して販売店または弊社サービスセンターに修理を依頼してください。

水道の蛇口付近や風呂場などの濡れている場所や水気の多い場所では使用しない。
火災・感電の原因になります。

本機の内部に水などが入った場合は、本機の電源を切り、販売店または弊社サービスセンターに点検を依頼する。
そのまま使用すると火災・感電の原因になります。

アルコール・シンナーなどの引火性溶剤の近くに設置しない。
引火性溶剤が本機内部の電源部品などに接触すると、火災や感電の原因になります。

分解や改造をしない。
感電の原因になります。

調理台や加湿器の近くなど油煙や湯気があたる場所に設置しない。
火災・感電の原因になることがあります。

交通安全のために自転車やバイク、自動車の運転中にヘッドホンを使用しない
周囲の音が聞こえにくくなるため、交通事故の原因となります。

歩行中、交差点や踏切、工事現場など、周囲の音が聞こえないと危険な場所では使用しない
交通事故の原因となります。

注意

ほこりや湿気が多い場所に設置しない。
ほこりの堆積によりショートして、火災や感電の原因となります。

薬物厳禁
ベンジン・シンナー・合成洗剤等で外装をふかない。また、接点復活剤を使用しない。
外装が傷んだり、部品が溶解することがあります。

内蔵電池についてのご注意

- ❗ **内蔵電池の液が漏れたときは直ちに火気より離す。**
漏液した電解液に引火し、破裂、発火する原因になります。また内蔵電池の液が目に入ったり体や衣服につくと、失明やけが、皮膚の炎症の原因になります。
 - 液が漏れたとき
→ 漏れた液に触れないように注意しながら、直ちに火気より離してください。乾いた布などで電池ケースの周りをよくふいてください。
 - 液が目に入ったとき
→ 目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分洗い、ただちに医師の診察を受けてください。
 - 液が体や衣服についたとき
→ すぐに水道水などのきれいな水で十分洗い流してください。

- ❗ **内蔵電池について以下のことに注意する。**
本製品はリチウムイオン電池を使用しています。リチウムイオン電池にはリチウムが含まれており、誤った使用、取り扱い、廃棄により爆発する恐れがあります。
 - 火の中に入れたり、加熱したりしないでください。また、直射日光のあたる場所、高温多湿の場所、車中等に放置しないでください。
 - 使用中、保管時等に発熱したり、異臭を発したり、変色、変形、その他今までと異なる場合は使うのを止めてください。
 - 電子レンジや高压容器に入れないでください。
 - 水、海水、ジュースなどで濡らさないでください。
 - 強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。
 - 所定の時間を超過しても充電が終わらない場合は、充電を止めてください。
 - 本書で指定している以外の方法で充電しないでください。

Bluetooth® に関するご注意

本機は、2.4GHzの周波数帯の電波を利用しています。この周波数の電波は、一般家庭でもいろいろな機器（電子レンジやコードレス電話など）で使用されています。以下のような場所で本機を使用する場合、送信 / 受信ができなくなることがあります。

- ・ 2.4GHz を利用する無線 LAN、また電子レンジなどの機器の磁場、静電気、電波障害が発生するところ。（環境により電波が届かない場合があります。）
- ・ ラジオから離してお使いください。（ノイズが出る場合があります。）
- ・ テレビにノイズが出た場合、本機（および本機対応製品）がテレビ、ビデオ、BSチューナー、CS チューナーなどのアンテナ入力端子に影響を及ぼしている可能性があります。本機（および本機対応製品）をアンテナ入力端子から遠ざけて設置してください。

注意

- ・ 本機の使用によって発生した損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- ・ 本機は、全ての Bluetooth 機器との接続動作を保証するものではありません。
- ・ 弊社ではお客様の接続機器に関する通信エラーや不具合について、一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

安全にお使いいただくために

- ・ 高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは使用しない。電子機器に誤動作するなどの影響を与え、事故の原因となる恐れがあります。
- ・ 航空機内や病院など、使用を禁止された場所では使用しないでください。電子機器や医療用電気機器に影響を与え、事故の原因となる恐れがあります。医療機関などの指示に従ってください。

ご注意ください電子機器の例

補聴器、ペースメーカー、その他医療用電気機器、火災報知器、自動ドア、その他自動制御機器など。

ペースメーカー、その他医療用電気機器をご使用される方は、該当の各医療用電気機器メーカーまたは販売業者に電波による影響についてご確認ください。

電波法に基づく認証について

本機は電波法に基づく小電力データ通信の無線設備として認証を受けています。従って、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。ただし、以下の行為を行うと法律により罰せられることがあります。

- ・ 本機を分解 / 改造すること。
- ・ 本機に貼ってある証明ラベルをはがすこと。

周波数について

この無線機器は 2.4GHz 帯を使用します。変調方式として FHSS（周波数拡散方式）を採用し、想定される与干渉距離は約 10m です。

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

- この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認して下さい。
- 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに電波の発射を停止した上、弊社サービスセンターにご連絡頂き、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
- その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、弊社サービスセンターへお問い合わせください。

本機の特長

- ◆ 様々なコーデックに対応し、高音質なワイヤレス再生を実現

N60NC WIRELESS は、高性能 40mm 径ドライバーを採用。プロオーディオの分野で培われた AKG のサウンドクオリティをしっかりと継承し、自然で伸びやかな中高域と、タイトで力強い低域、高性能な消音パフォーマンスと合わせて音楽の感動をありのままに伝えます。また、Bluetooth のコーデックは、SBC に加え、送信時にタイムラグが少ない AAC と、圧縮率が小さい apt-X に対応しているため、対応オーディオデバイスと接続した際に高音質でのワイヤレス再生が可能です。AKG の高いサウンドクオリティをそのままに、ワイヤレスで快適にお楽しみいただけます。

- ◆ ノイズキャンセリングの方式にハイブリッド方式を採用し、クラス最高レベルの騒音低減率を実現

N60NC WIRELESS のノイズキャンセリングの方式には、騒音集音用マイクをハウジング本体外側に配置するフィードフォワード方式と、鼓膜に近いドライバーユニット側に配置するフィードバック方式の両方式を採用した「ハイブリッド方式ノイズキャンセリング」を採用。AKG 独自のキャンセリング信号回路と合わせて、優れた騒音低減率を実現し、高性能な消音パフォーマンスを可能にしました。

- ◆ 軽量・コンパクトで上質なデザイン設計

Bluetooth & ノイズキャンセリング機能搭載モデルにもかかわらず重量はわずか 199g と、軽量化を実現。長時間快適に音楽を楽しめます。また、出張や日々の持ち運びを考え、AKG 独自の 3D-Axis 機構を採用。小さく折りたたんで収納することができるため、付属の専用キャリングポーチと合わせて快適に持ち運びいただけます。軽量・コンパクトな設計に加えて、アーム部分にレザー素材を使用するなど、スタイリッシュで洗練されたデザインが高級感を演出します。

付属品

お使いになる前に、以下の付属品がすべてそろっていることをご確認ください。

- 充電用ケーブル (USB Micro-B ⇄ USB A) (0.5m)
- ヘッドホンケーブル (1 ボタンリモコン付き) (1.2m)

- ◆ 約 15 時間の連続使用が可能

約 3 時間の充電でおよそ 15 時間の連続使用が可能 (Bluetooth 接続 & ノイズキャンセリング機能の両方を使用した場合)。さらに、ワイヤードでノイズキャンセリング機能を使用した際には 30 時間の連続使用が可能です。※時間は使用環境により異なります。また、「パッシブ・モード」を搭載しているので、電源オフ時にもワイヤードのヘッドホンとして使用が可能です。バッテリー切れやバッテリーを節約したいとき、長期の出張でも安心です。

- ◆ ワイヤレス接続でも、ワイヤード接続でもハンズフリー通話が可能

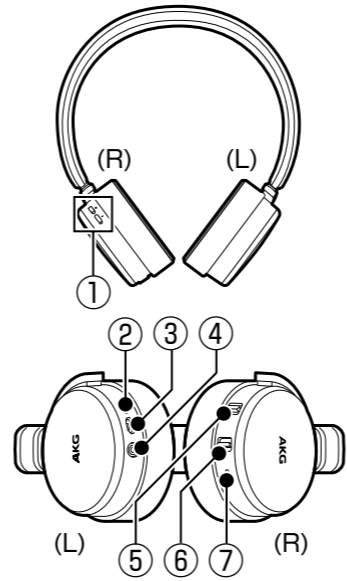
Bluetooth 接続時はハウジングに内蔵したマイクで、ワイヤードで接続した時は付属の 4 極プラグ対応のスマートホン用マイク付 1 ボタンリモコンを介して、ハンズフリー通話が可能。スマートホンとの相性も抜群です。



- ・ Bluetooth ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標です。
- ・ Harman International Industries, Incorporated は、これら商標を使用する許可を受けています。
- ・ AKG は米国およびその他の国々における Harman International Industries, Incorporated の登録商標です。

- キャリングポーチ
- フライトアダプタ
- 日本語取扱説明書（本紙）
- 多言語取扱説明書
- 保証書（日本国内用）

各部の名称とはたらき



- ① **＋ / − ボタン**
音量を調整します。
- ② **充電インジケーター**
- ③ **USB 端子**
充電用ケーブルを接続します。
- ④ **ヘッドホンジャック**
付属のヘッドホンケーブルを接続します。
- ⑤ **電源 / Bluetooth (Bluetooth) スイッチ**
電源 / Bluetooth をオン / オフします。
Bluetooth / ノイズキャンセリングインジケーター
ペアリングモードのときは青く早く点滅、Bluetooth 接続中は青く点灯します。オーディオケーブルで有線接続中 (ノイズキャンセリングオン時) は、緑に点灯します。
- ⑥ **マルチファンクションスイッチ**
Bluetooth 接続時：
スイッチを押しこむと、再生 / 一時停止します。後ろにスライドさせると、次の曲へスキップします。前にスライドさせると、前の曲へバックスキップします。
ハンズフリー通話時：
携帯電話・スマートホンを Bluetooth でハンズフリー接続しているときは、ハンズフリーボタンになります。状態ごとの動作については、「ハンズフリー通話を行う」を参照してください。
- ⑦ **マイク**

充電する

付属の充電用ケーブルを使って充電します。

充電時間は約 3 時間*です。

※ 充電池が空の状態から満充電になるまでの時間です。

- ① 右図のように、本機の左チャンネルに充電用ケーブルを接続します。
- ② 充電用ケーブルを、お手持ちのパソコンまたは市販の USB 対応 AC アダプタを使用して、コンセントに接続します。

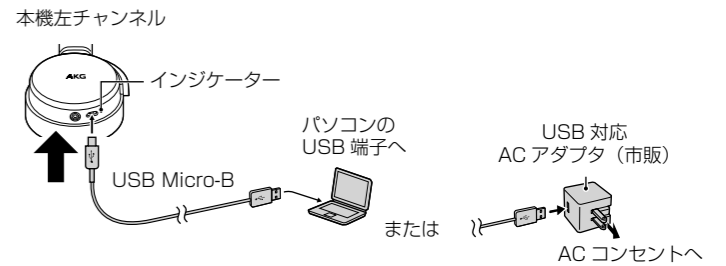
USB 対応 AC アダプタは、5V 1A 以下の市販品をお使いください。充電中は、本機左チャンネルのインジケーターが赤に点灯し、充電が完了すると消灯します。

Bluetooth とノイズキャンセリング機能が両方オンのときの最大使用時間は、約 15 時間です。

- ・ ノイズキャンセリング機能のみの最大使用時間は約 30 時間です。

※ Bluetooth 機能のみの使用はできません。

- ・ 充電中は音声を再生することはできません。



内蔵電池残量について

電池残量が少なくなると、本機左チャンネルのインジケーターが赤く点滅します。インジケータが赤く点滅したら、充電してください。

Bluetooth 接続を行う

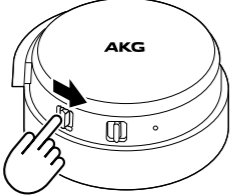
Bluetooth 機能を使ってワイヤレス再生やハンズフリー通話を行うには、はじめに本機と Bluetooth 対応デバイスを認識させる「ペアリング」が必要となります。

▶ ペアリングを行う

以下の手順は一例です。詳細については、接続する機器の取扱説明書も合わせてご覧ください。

① ヘッドホンを開きます。

② 本機右チャンネルの電源 / Bluetooth (※) スイッチを奥までスライドさせて、電源を入れます。Bluetooth / ノイズキャンセリングインジケータが青に早く点滅し、ペアリング設定状態になります。



③ 以下の説明を参照し、デバイス側でペアリング操作を行い、登録 / 接続する。ペアリングが完了すると、インジケータがゆっくり点滅します。

④ ヘッドバンドの長さを調整して装着します。

iPhone/iPod/iPad の場合：

① iPhone/iPod/iPad をペアリング設定状態にする。「設定」→「Bluetooth」の順にタップした後、「Bluetooth」を「オフ」から「オン」にします。Bluetooth に接続できるデバイスの一覧が表示されます。

② デバイスから「AKG N60NC Wireless」を選択する。接続が完了すると、デバイス上で「接続されました」と表示されます。

携帯電話・スマートホンでハンズフリー接続を行う場合：

① 携帯電話・スマートホンでペアリング操作を行い、登録 / 接続する。(パスキーが必要な場合は「0000」と入力します。)ハンズフリー通話をしたい場合は「ハンズフリー (HFP)」または「ヘッドセット (HSP)」、音楽再生のみ行いたい場合は「ワイヤレスステレオ (A2DP)」で接続してください。

- 登録にはお使いの携帯電話・スマートホンの「端末暗証番号」が必要になる場合があります。
- 機種によっては同時に接続できないものがあります。また、設定方法は機種により異なりますので、携帯電話・スマートホンの取扱説明書も合わせてご覧ください。

その他のデバイスの場合：

① ペアリング設定状態にする。接続するデバイス側で、本機を検出可能な状態にします。お使いのデバイスの取扱説明書も合わせてご覧ください。(パスキーが必要な場合は「0000」と入力します。)一部のデバイスでは、接続を確認するメッセージが表示されます。ペアリングが完了すると、電子音が鳴りインジケータが点灯します。

ご注意

- Bluetooth は約 10m までの距離で接続できますが、障害物 (人体、金属、壁など) や電波状態によって接続有効範囲は変動します。
- Bluetooth アンテナ部は本機の左チャンネルに搭載されています。たとえばズボンのポケットにデバイスを入れてお使いになる場合、左のポケットに入れることで、Bluetooth 接続の感度が良くなります。本機とデバイスの間に障害物などがあった場合、接続有効範囲は変わります。
- 以下の場合、Bluetooth 接続に障害を起こす場合があります。このような場合、再生や通話が途切れることがあります。故障ではありません。使用環境を変えてご使用ください。
 - 金属製のかばんの中で使う場合
 - リュックなど背中に背負うかばんや肩にかけられるかばんに入れて使う場合
 - 無線 LAN が構築されている場所、電子レンジ・携帯電話・通信機能のある携帯ゲーム機器などを使用中の周辺、またはその他電磁波が発生している場所など

▶ Bluetooth 接続を解除する

デバイス側で Bluetooth を「OFF」にし、接続を解除します。あるいは、デバイス側で「AKG N60NC Wireless」の接続登録を解除してください。

▶ 本機の電源をオフにする

電源 / Bluetooth (※) スイッチを後ろにスライドさせます。

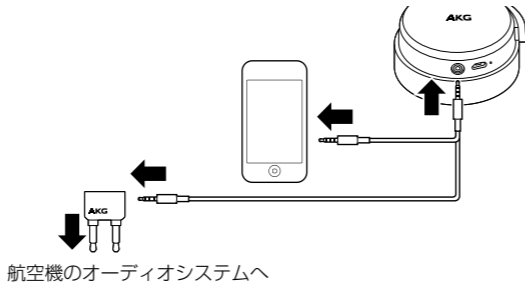
Bluetooth 接続時は、必ずノイズキャンセリング機能がオンになります。また、ノイズキャンセリング機能をオフにし、Bluetooth 接続のみを行うことはできません。

ヘッドホンケーブルを接続して装着する

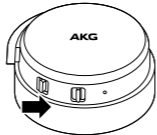
ヘッドホンケーブルを接続せずに、Bluetooth 機能を使ってワイヤレス接続を行いたい場合は、「Bluetooth 接続を行う」を参照してください。

① オーディオプレーヤーに本機を接続します。付属のヘッドホンケーブルを使って、本機とオーディオプレーヤーを接続します。

* 航空機のオーディオシステムに接続するときは、必要に応じてフライトアダプタをご使用ください。



② ノイズキャンセリング機能をオンにする場合は、本機の右チャンネルの電源スイッチを中央にスライドさせて、電源をオンにします。Bluetooth / ノイズキャンセリングインジケータが緑に点灯します。



③ イヤパッドで耳を覆うようにしっかりと装着します。

- 電源がオフのままでも、ヘッドホンとして音声を再生することができます。
- * 接続はヘッドホンケーブルを使用した有線接続が優先されます。Bluetooth 再生中にヘッドホンケーブルを接続すると、ヘッドホンケーブルが接続されているデバイスの音声が再生されます。
- * ノイズキャンセリング機能の特性上、高音域の騒音はあまり減衰しません。
- * 音声の再生中に電源をオンにすると、ノイズが入ることがあります。

▶ リモコンの使い方

スマートホンを接続した場合は、ヘッドホンケーブルに付いているリモコンがお使いいただけます。リモコンにはマイクが内蔵されていますので、スマートホンを接続した場合、本機をイヤホンマイクとしてハンズフリー通話も可能です。スマートホン接続時のボタンの動作は以下のとおりです。

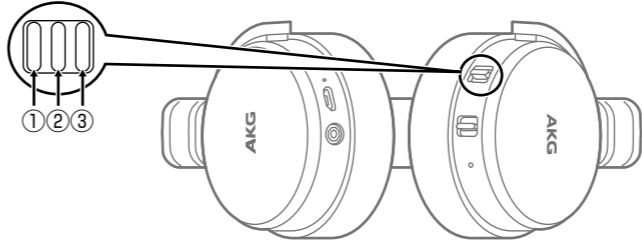
- 着信時：1 クリックで通話のオン / オフが可能です。着信中に約 2 秒間長押しすると、着信拒否します。
- 音楽再生時：接続するスマートホンの機種によって、使用できるリモコン機能および操作方法が異なります。

(iPhone での使用例)

1 クリック：再生、一時停止
2 クリック：曲のスキップ
3 クリック：曲の前戻し
長押し：SIRI へ

基本操作

▶ 電源 / Bluetooth スイッチ



① 電源 / ノイズキャンセリングがオフの状態です
② ノイズキャンセリングがオンの状態です
③ ここまでスライドさせると Bluetooth がオンになります。(有線接続時を除く)

▶ マルチファンクションスイッチ

Bluetooth 接続時、本機右チャンネルのマルチファンクションスイッチで以下のコントロールを行うことができます。

【音楽再生 / 音量調節 / 曲の操作】

1 回押す：再生 / 一時停止します。
奥にスライドさせる：次の曲にスキップします。
手前にスライドさせる：曲の先頭に戻ります。もう一度スライドさせると前の曲にバックスキップします。

【通話】

着信中に 1 回押す：電話を受けます。
約 2 秒間長押ししてボタンから手を離す：着信拒否します。
通話中に 1 回押す：電話を切ります。

キャリングポーチに収納する

本機と付属のケーブル類を、付属の専用キャリングポーチに収納して、便利に持ち運ぶことができます。

① 右図のように、本機を平たく折りたたみます。



② 本機をキャリングポーチに収納します。

トラブルシューティング

原因	解決法
本機の電源ボタンを押しても電源が入らない。	本機が充電されているかご確認ください。
電源は入るが、音が出ない。	ペアリングされているかご確認ください。 オーディオケーブルでオーディオ機器に接続している場合、音量をご確認ください。 オーディオ機器側の再生が一時停止になっていないかご確認ください。
音が歪む。	音量が上がりがすぎている場合は音量を下げてください。
ペアリングできない。	お手持ちの機器が本機と対応しているかどうかご確認ください。 別の機器と接続していないかどうかご確認ください。本機は一度ペアリングを行った機器の情報を記憶しています。音楽を再生したい機器を再接続する場合は、近くのペアリングされている Bluetooth 機器をすべてオフにし、本機の電源を入れ直してください。

イヤパッドを交換する

イヤパッドは消耗品です。日常の使用や長期の保存により劣化しますので、傷んできたときは交換してください。新品のイヤパッドを購入する場合は、弊社サービスセンターにお問い合わせください。

主な仕様

タイプ	密閉ダイナミック型 (オンイヤー) Bluetooth ワイヤレス
周波数特性	10Hz ~ 22kHz
感度	96dB/mW (有線接続時)
インピーダンス	32 Ω (有線接続時)
Bluetooth	Bluetooth4.0
伝送範囲	Class 2 (通信距離約 10m、障害なきこと)
対応コーデック	SBC、AAC、apt-X
対応プロファイル	A2DP、AVRCP、HSP、HFP
入力	Bluetooth、φ 3.5mm ステレオミニ (ストレート型)
電池	リチウムイオン充電電池
充電時間*	約 3 時間
連続使用時間*	最大 30 時間 (ノイズキャンセリング使用時) 最大 15 時間 (Bluetooth & ノイズキャンセリング使用時)
重量	199g (ケーブル含まず)

※ ・電池は消耗品です。正しい方法であっても充電・放電を繰り返すと徐々に使用できる時間が短くなります。時間は、使用環境により異なります。
・高温状態で保管すると、電池性能の劣化が早まります。直射日光があたり、風通しの良い涼しい場所で保管してください。

▶ お手入れ

外装の汚れは、乾いた柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れがひどいときは、中性洗剤を薄めた液を少し含ませた布でふき、その後乾いた布でふき取ってください。

▶ 本機の廃棄について



本機は内蔵電池として充電式リチウムイオン電池を使用しています。リチウムイオン電池にはリチウムが含まれており、誤った使用、取り扱い、廃棄により爆発する危険性があります。本機に内蔵されているリチウムイオン電池はリサイクルが可能です。本機がご不要となりましたら、一般ゴミなどと一緒廃棄せず、弊社アフターサポートの窓口へご連絡ください。

ご注意

感電などの危険があるため、本機を絶対に分解しないでください。

▶ HARMAN Owners' Club

この度は AKG 製品をご購入いただき誠にありがとうございます。HARMAN Owners' Club (ハーマンオーナーズクラブ) は、ハーマンインターナショナル取り扱い製品ご愛用者のための会員プログラムです。会員様に向けたさまざまな特典やサービスをお届けします。

<https://www.harman-ownersclub.jp>

このアドレスからアクセスしてください。
携帯電話 (フィーチャーホン) からはご登録できませんのでご注意ください。

▶ 製品に関するお問い合わせ

<http://akg.harman-japan.co.jp/support/>

メールでのお問い合わせは、上記 URL よりお問い合わせフォームをご利用ください。

Tel : 0570-550-465 (ナビダイヤル)

受付時間：土日・祝日・年末年始を除く、
平日 9:30 ~ 17:30



ハーマンインターナショナル株式会社

© 2017 Harman International Japan Co., Ltd. All rights reserved.